

CONTENTS

●2004年度 公開シンポジウム報告

「トラウマ概念の再吟味——埋葬と亡霊」

シンポジウム企画趣旨	森 茂起 5
災害とトラウマ	加藤 寛 9
歴史の中のトラウマと解離	白川美也子 15
〈靖国〉をめぐる感情の問題	高橋 哲哉 25
攻撃者への同一化とトラウマの連鎖	森 茂起 34
パネルディスカッション	40

●投稿論文・翻訳論文

《投稿論文》

トラウマと創造性 I

——戦争・革命によるトラウマと、二〇世紀音楽創造の現場をめぐる小論

.....	鈴木 瑞実 61
名前、ためらい、ナルシズム	長田 陽一 79
男性相談の現場から見たジェンダーの「今」	濱田 智崇 97

《翻訳論文》

トラウマと対象関係	マイケル・バリント (Michael Balint) / 森 茂起訳 115
-----------------	--

●書評・新刊紹介

《書評》

佐々木和貴編『演劇都市はパンドラの匣を開けるか』	桑島 秀樹 129
中井久夫著『徴候・記憶・外傷』	垣口 佐保 133
湯浅泰雄著『哲学の誕生——男性性と女性性の心理学』	石原みどり 139

《新刊紹介》

渡辺恒夫・高石恭子編『〈私〉という謎——自我体験の心理学』	高石 恭子 145
-------------------------------------	-----------

●活動報告 149

●共同研究プロジェクトの参加研究員 172